

令和9年度入学者選抜における変更点

教育学部では、地域が抱える教育課題の解決に取り組む教員の養成を目的とした「教育課題探究コース」を教育心理学専修及び特別支援教育専修内に設置するため、令和9年度入学者選抜から、総合型選抜を実施します。

総合型選抜の実施に伴い、学校推薦型選抜における募集人員を変更します。

1. 募集人員内訳の変更について

(変更前)

募集人員	180 人
総合型選抜	—
学校推薦型選抜	60 人
一般選抜（前期日程）	120 人

(変更後)

募集人員	180 人
総合型選抜	6 人
学校推薦型選抜	54 人
一般選抜（前期日程）	120 人

総合型選抜及び学校推薦型選抜における各コース及び各専修の概ねの募集人員は、次表のとおりです。

(変更前)

(変更後)

総合型選抜（募集人員）

<u>学校教育コース</u> <u>教育心理学専修</u> <u>（教育課題探究コース）</u> <u>特別支援教育専修</u> <u>（教育課題探究コース）</u>	6 人
---	-----

学校推薦型選抜（募集人員）

学校教育コース	15 人
学校教育学専修	6 人
教育心理学専修	4 人
特別支援教育専修	5 人
教科教育コース	45 人
国語教育専修	6 人
社会科教育専修	8 人
英語教育専修	5 人
数学教育専修	7 人
理科教育専修	6 人
家庭科教育専修	2 人
技術科教育専修	3 人
音楽教育専修	1 人
美術教育専修	2 人
保健体育専修	5 人
合計	60 人

学校推薦型選抜（募集人員）

学校教育コース	9 人	△6
学校教育学専修	6 人	
教育心理学専修	2 人	△2
特別支援教育専修	1 人	△4
教科教育コース	45 人	
国語教育専修	6 人	
社会科教育専修	8 人	
英語教育専修	5 人	
数学教育専修	7 人	
理科教育専修	6 人	
家庭科教育専修	2 人	
技術科教育専修	3 人	
音楽教育専修	1 人	
美術教育専修	2 人	
保健体育専修	5 人	
合計	54 人	△6

2. 総合型選抜における出願資格について

令和9年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者で、次の各号に該当するものとします。

- ①学業・人物とも優れ、心理学及び特別支援教育に基づいた教育実践に興味を持ち、教育学部での学習に熱意のある者
- ②高等学校（中等教育学校の場合は後期三年の後期課程）の在学期間中に、新潟大学教育学部が開催する指定されたワークショップ等に複数回参加した者
- ③合格した場合は、入学することを確約できる者

3. 総合型選抜における選抜方法について

令和9年度大学入学共通テストの成績、プレゼンテーション、面接、書類審査の結果を総合して行います。

プレゼンテーションについては、「未来の学校へ～私の提案～」をテーマとし、主題、方法、結果と考察からなるプレゼンテーションを行ってもらう予定としています。

面接においては、プレゼンテーションの内容についても、質問します。

なお、入学志願者数が概ね募集人員の3倍を上回る場合は、2段階選抜を実施することがあります。

4. 出願する際の注意点

総合型選抜に合格し、教育心理学専修及び特別支援教育専修内に設置する教育課題探究コースに入学する者は、4年間教育課題研究コースの科目を履修しつつ、2年次以降は教育心理学専修または特別支援教育専修に所属し、専修における専門科目を履修します。また、特別支援学校教諭免許の取得を必須とします。

※総合型選抜に出願し、第1段階選抜で不合格となった場合、学校推薦型選抜の要件を満たす者は学校推薦型選抜に出願できます。

問合せ先

新潟大学教育学部学務係

TEL: 025-262-7096

Mail: gakumu2@ed.niigata-u.ac.jp



取組名: 教育課題に取り組む「新潟・未来の学校」教員養成プラン

「教育課題探究コース」は、教育現場と地域から学び、“誰一人取り残されない学校”を創造する教員を養成します

新潟・地域教育課題

新潟県・新潟市教育委員会
企画



「私の好きな先生」



新潟県教育委員会連携
推進協議会・新潟市教
育委員会教育懇談会

地域の当事者・支援団体

- ・障害当事者とその支援者
- ・子ども食堂
- ・不登校当事者とその支援者
etc



新潟県・新潟市 教育関連施設

県内各種学校・教育セン
ター・新潟市教育相談セ
ンター・新潟市特別支援
教育サポートセンター等
との連携

新潟・未来の学校ワークショップ

多様な声に耳を傾け、教育の未来を共創する、実践と探究のプラットフォーム

子どもの権利部門

いじめ問題・不登校部門

特別支援教育・
インクルーシブ部門

新潟大学学生・現職教員・地域の人達の参加

「総合的な探究の時間」
との連動など



高校生

(在学期間中の参加)

地域教員希望枠における総合型選抜試験

ダイバーシティ推進センター(DE&I推進)

医学部(にいがたこどものメンタルケア

・ネットワーク)/

人文学部・大学院(臨床心理コース)/

教職大学院

高校生参加履歴管理システム

教育課題探究コース(定員6名)

特別支援教育・教育心理学の「理論知」と、特別支援学校や福祉の現場での「実践知」を往還的に学び、地域資源と協働して「総合知」を育む実践探究型カリキュラム

教育課題探究

I. 教育課題への問い

II. 関係者との
課題共有

III. 議 論

IV. 提 案

「新潟・未来の学校ワークシ
ョップ」企画・運営

実践知

教育実践体験研究

1年次 教育実践体験研究Ⅱ必修(入門教育実習)

2年次

3年次

4年次

適応指導教室

フリースクール

子ども食堂
障害者施設

附属学校園

特別支援学校
(DE&I推進)

幼稚園

小学校

中学校

基礎科目・入門科目

特別支援教育専修/
教育心理学専修

特別支援教育、教育
心理学に関わる科目

理論知

卒業研究

特別支援学校教諭免許状取得 / 小学校・中学校教諭免許状取得



新潟県・新潟市教員採用試験/試験加点等(協議中)

ホームカミング

教育課題探究コースの卒業生で現職教員(「新たな教師の学びの姿」)

各種学校教員

令和9年度 教育学部総合型選抜（教育心理学専修・特別支援教育専修） の選抜方法について

1. 令和9年度大学入学共通テストの成績、プレゼンテーションの評価、面接の結果、出願書類の審査を総合して行います。

① 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 <6教科8科目 又は 7教科8科目>

教科	科目
国語	『国語』 必須
外国語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』 から 1
数学	『数学Ⅰ』, 『数学Ⅰ, 数学A』 から 1 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 から 1
理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』 から 1 又は 2
地歴・公民	『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』, 『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』 から 1 又は 2
情報	『情報Ⅰ』 必須

} から 5

〔留意事項〕

- 「外国語（英語）」は、リスニングを含みます。
- 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』については、4つの出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、2つを選択解答すること。
- 「理科」から2科目を選択する場合で『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。
- 『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合は、3つの出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、2つを選択解答すること。
- 「地理歴史」及び「公民」の教科において2科目を選択する場合は、以下の組合せは選択できない。
 - ・『公共, 倫理』と『公共, 政治・経済』の組合せを選択することはできない。
 - ・『地理総合/歴史総合/公共』を選択する者は、選択解答した出題範囲と同一名称を含む科目を選択することはできない。

② 配点

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学 共通テスト	150	75 (75)		75 (75)	75 (75)	150	75	750

試験の区分	プレゼンテーション	面接	書類審査	計	合計
本学が実施 する試験等	350	200	200	750	1500

2. プレゼンテーションについて

教育学部総合型選抜におけるプレゼンテーションは、志願者が、10分間の「未来の学校へ～私の提案～」をテーマとしたプレゼンテーションを行い、その動画をデータとして出願時に提出してもらいます。動画の作成方法及び提出方法、動画の規格等については、総合型選抜学生募集要項及び教育学部ホームページで後日お知らせいたします。

3. 出願書類について

総合型選抜学生募集要項に記載の全員が提出する書類（入学志願票、調査書、共通テスト成績請求チケット）及び、プレゼンテーション動画、活動報告書を提出してもらいます。活動報告書には客観的資料を併せて提出することができます。出願書類の詳細については、総合型選抜学生募集要項で後日お知らせいたします。

4. 2段階選抜について

入学志願者が募集人員の3倍を上回る場合には、2段階選抜を実施することがあります。その場合、書類審査及びプレゼンテーション動画の審査により第1段階選抜を行います。募集人員の3倍を目安に第1段階選抜の合格者を決定し、その合格者に対して、面接を実施します。最終的な合格者は、大学入学共通テスト、プレゼンテーション、面接、書類審査の合計点により決定します。

5. ワークショップについて

教育学部総合型選抜では、令和8年度（令和8年4月以降）に開催するワークショップ等に2回以上参加することを出願資格とします。令和7年度以前に教育学部で実施された各種ワークショップ等は対象となりませんので注意してください。

また、令和8年度以降に開催する、総合型選抜の出願資格の対象となるワークショップについては、教育学部ホームページで後日お知らせいたします。